

1 PLAN(目的・概要)

政策名	環境にやさしく、夢・うらおいにぎわいのある親しまれる港づくり		30年度事業・施策評価結果		責任者	建設部 事業推進課長	
施策名	うらおいと魅力のある港湾空間の形成		成果	コスト			
事務事業名	中川運河水質改善事業				連絡先	052-654-7921	
					連携課	環境担当、工事課	
目的	対象(誰・何を)	中川運河				事業期間	平成26～令和4年度
	意図(どういう状態にしたいか)	中川運河の水循環を促進し、市民等が水辺を不快なく散策できる水環境の創出を図ります。					
概要	整備場所:名古屋市中区運河町、中川区西日置 内容・規模:中川運河の水循環を促進するため、松重ポンプ所の改修、露橋水処理センターからの高度処理水の活用(吐水管設置)、並びに堀止における深場の埋戻し(覆砂)を実施します。 全体事業費:18.1億円 事業手法:社会資本整備総合交付金事業				根拠法令等		
令和元年度の実施予定	松重ポンプ所の改修(排水管の設置)を行います。				実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
					関連シート		

2 DO(実施)

令和元年度に実施した内容・結果	関連工事の入札不調により松重ポンプ所の排水管の設置はできませんでしたが、既設構造物の撤去を行いました。					
コスト	単位	29年度	30年度	元年度	合計	備考(費用の増減理由等)
事業費	千円	11,802	32,182	12,358	56,342	
人件費	千円	4,779	4,333	1,651	10,763	
合計	千円	16,581	36,515	14,009	67,105	

3 CHECK(検証)

成果目標名		29年度	30年度	元年度	最終目標	4	成果目標の説明・目標値の考え方	外部要因	
事業の進捗状況(全7工程) (進行管理型)	目標	4	4	4		7	以下の項目のうち完了した工程数を合計します。 【①調査 ②事業採択 ③設計(松重ポンプ所改修) ④吐水管設置(高度処理水活用) ⑤設計(堀止深場埋戻し(覆砂)) ⑥堀止深場埋戻し(覆砂)整備 ⑦松重ポンプ所改修】		
	実績	4	4	4					
	事業進捗状況(元年度)				順調・やや遅れ・遅れ				
	目標								
	実績								
事業進捗状況(元年度)		順調・やや遅れ・遅れ							
目標の達成度に対する評価(外部要因等を踏まえた)	中川運河の水循環を促進するため整備を進めており、高度処理水の吐水管は平成29年度に完成した。松重ポンプ所においては、令和元年度に予定していた排水管の設置は入札不調により未実施となったものの、令和2年度の整備とあわせて実施するため順調に進捗しております。								
必要性・有効性・効率性の検証	評価	評価に関する説明							
必要性	本組が関与し、どうしてもやらなければならない事業か? 事業規模や対象範囲は利用者ニーズや社会環境にあっているか?	<input type="radio"/>	港湾管理者として、中川運河再生計画に基づき松重ポンプ所の改修等を行い、水質改善に取り組んでいく必要があります。						
有効性	事務事業の目的は、施策達成に貢献するか? 期待どおりの成果が得られているか?	<input type="radio"/>	中川運河の良好な水環境の創出は、上位施策である「うらおいと魅力のある港湾空間の形成」に貢献すると考えております。 <input type="radio"/> 本事業の進捗状況としては、順調に進んでおります。						
効率性	最小のコストとなっているか?	<input type="radio"/>	関係行政機関、学識者を交えた委員会により経済性を踏まえて策定した施策であり、今後も事業実施に向けコスト削減に努めていきます。						

4 ACTION(取組)

施策評価結果	2年度以降の方向性		判断理由
	成果	コスト	
継続	維持	維持	中川運河の良好な水環境の創出のため、松重ポンプ所の改修を進めていく必要があるため。
課題	2年度以降の取組		
中川運河水質改善施策を推進するためには、関係者とのさまざまな調整が必要です。	令和元年度に予定していた排水管の設置を確実に行うとともに、水質改善事業については、引き続き、関係者と調整を行い、着実に事業を進めていきます。		